

2019年4月期海外渡航旅費援助を決定

公益財団法人電気通信普及財団(理事長 中山 進)は2019年度4月期の海外渡航旅費援助を下記のとおり決定しました。

この支援事業は、海外の学会等で情報通信に関する研究発表を行う研究者に対し、渡航費等の一部を援助するものです。

記

◎ 2019年4月期海外渡航旅費援助の概要

1 申込み件数	22 件	6,062 千円
2 採択	11 件	3,032 千円

援助対象者、会議名および開催地は別紙のとおりです。

連絡先

公益財団法人電気通信普及財団

担当：事業部 中川 一郎

電話：03-3580-3414

jigyoubu@taf.or.jp

電気通信普及財団 2019年度4月期 海外渡航旅費援助対象者

渡航時期は2019年5月～10月

所属は申込時のもの

申込者	国際会議名称	開催地	援助金額 (千円)
東京大学 学際情報学府 博士課程3年 渋谷 遊野	16th International Conference on Information Systems for Crisis Response and Management (ISCRAM 2019)	スペイン バレンシア	290
筑波大学 システム情報工学研究科 博士後期課程1年 李 莉	The 44th International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing, ICASSP 2019	英国 ブライトン	290
東京工業大学 工学院 情報通信系 博士課程1年 明間 陸	2019 IEEE International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing	英国 ブライトン	282
岩手県立大学大学院 ソフトウェア情報学研究科 学生 LI SHUANG	The 29th International Conference on Information Modelling and Knowledge Bases	フィンランド ラッペーンランタ	290
公立はこだて未来大学 システム情報科学研究科 博士課程後期 3年 Tiam-Lee Thomas James	15th International Conference on Intelligent Tutoring Systems	ジャマイカ キングストン	250
神戸大学 システム情報学研究科 博士後期課程学生(2年生) 高島 悠樹	The 44th International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing	英国 ブライトン	290
慶應義塾大学大学院 総合デザイン工学専攻 後期博士課程1年 吉田 光輝	The 20th International Conference on Solid-State Sensors, Actuators and Microsystems	ドイツ ベルリン	340
九州大学 大学院総合理工学府量子プロセス理工学専攻 博士課程3年 Muharam Aam	2019 IEEE PELS Workshop on Emerging Technologies: Wireless Power Transfer	英国 ロンドン	290

電気通信普及財団 2019年度4月期 海外渡航旅費援助対象者

渡航時期は2019年5月～10月

所属は申込時のもの

申込者	国際会議名称	開催地	援助金額 (千円)
東京大学大学院 工学系研究科精密工学専攻 博士課程後期3年 久米 大将	19th The European Society for Precision Engineering and Nanotechnology (euspen)'s international conference and exhibition	スペイン ビルバオ	290
早稲田大学 基幹理工学研究科 情報理工・情報 通信専攻 前原文明研究室 博士後期課程2年 齋藤 周平	2019 IEEE 53rd International Conference on Communications: ICC 2019	中国 上海市	170
慶應義塾大学大学院 理工学研究科開放環境科学専攻情報 工学専修 訪問研究員 高倉 優理子	International Computer Music Conference 2019	米国 ニューヨーク	250

申込件数 22件 6,062千円 採択件数 11件 3,032千円